

## 大正大学と文京学院大学が 9 月に域学連携に取り組みます

市では、地域の活力を生み出す取り組みとして域学連携事業に取り組んでおり、市内全域を学生たちのキャンパスとして、地域（市全体）の活性化につながるよう取り組んでいます。9 月には、東京にある大学の「大正大学」と「文京学院大学」が中津川市で域学連携事業に取り組みます。

### 1. 大正大学が付知地域で地域実習を実施します

約 40 日間にわたる地域での実習に取り組みながら、地方と都市の両方の視点から地域問題にアプローチできる力を修得させ、さまざまな地域から受け入れた学生を地域へと回帰させることで、地域創生に貢献するリーダーの育成を目標とし、付知地域で域学連携活動を実施します。

■期 間 平成 30 年 9 月 19 日（水）から平成 30 年 10 月 30 日（火）

※9 月 19 日に市長から学生へ依頼書を交付します。

※10 月末頃には、活動の成果報告会の実施を予定しています。

■学生数 地域創生学部学生（1 年生） 8 人

■その他 ・今回付知地域で実習を行った学生は、平成 32 年度に再び付知地域に入り、実習を行います。  
・大正大学と中津川市は、平成 29 年 8 月 28 日に包括的連携協定を締結しています。

■これまでの主な取り組み

・加子母地域での地域実習（平成 29 年 9 月 21 日から平成 29 年 10 月 31 日）

### 2. 文京学院大学が六斎市で「中山道ナイトウォーク」を実施します

中津川市の観光 PR 動画を作成し発信することで中心市街地を活性化することを目的とし、浴衣を着た多くの学生や、「さらさどうだんライト」の購入者（先着 20 名様）が、夜の街道を「さらさどうだんライト」を持ち、そぞろ歩きをするイベント「中山道ナイトウォーク」を実施します。

■日 時 平成 30 年 9 月 1 日（土） 17 時 20 分から

※「さらさどうだんライト」の販売は 16 時からまちぴあ YOTECO（中津川市新町 2-29）にて

■場 所 本町地域（六斎市会場）

■学生数 文京学院大学 4 人、中京学院大学 8 人の予定

■その他 ・このイベントは地元の大学である中京学院大学と共同で行います。  
・8 月 4 日（土）の六斎市では、「さらさどうだんライト」（右記写真参照）づくりのワークショップを行い、用意した 24 個の作成キットが完売しました。

### ■これまでの主な取り組み

- ・五街道ウォーク（平成 27 年度から）
- ・文京学院大学祭での中津川市の PR（平成 27 年度から）
- ・苗木あんどん祭りでの出店（平成 29 年 8 月 14 日）

### ■さらさどうだんライト写真



## 3. 平成 30 年度 域学連携の取り組みについて（主な取り組み）

- ・阿木地域×岐阜大学  
阿木地域の空き家に関する調査、提案
- ・坂下地域×中京学院大学（健康栄養学科）  
「いのししのひき肉」を利用したレシピ開発
- ・馬籠、本町、加子母地域×名古屋外国語大学  
中津川のにぎわいの創出のための取り組み（馬籠、本町）  
外国人が一人で来て一人で帰れるための環境づくり（山口、加子母）
- ・加子母木匠塾  
8 大学の学生約 300 人が参加して木造建築実習に取り組み、地域との交流を行なっています。（8 月 14 日開校式、8 月 28 日閉校式）
- ・明治大学ファームステイ研修  
農学部の学生 10 人が福岡地域の農家でファームステイ研修を実施します。  
（9 月 9 日～9 月 15 日予定）
- ・地元高校生を含めた域学連携の拠点づくり事業  
中心市街地において、地元高校と大学生のワークショップ、地域づくり学習など実施。  
これまでに 10 大学 延べ 89 人、4 高校 延べ 32 人 合計 121 人の学生、生徒が参加しました。

《参考》平成 29 年度 域学連携事業活動実績 18 大学 延べ 6,191 人（別紙参照）

### お問い合わせ先

定住推進部 市民協働課 担当者：林

電話：0573-66-1111（内線 327）